

広報

たつごう

2020

令和2年 8月号



新型コロナウイルス感染症対策

好評連載

龍郷町に移住しました

地域おこし協力隊がインタビューしました

第7回作品募集中

たつごうエッセイコンテスト

令和元年度

ふるさと納税ご報告

鹿児島県立大島病院からお知らせ
初診時・再診時の費用
受付時間が変わります

国民健康保険 8月1日より
新しい保険証をご利用ください

龍郷町 新型コロナウイルス感染症対策

警戒レベル及び行動目安

奄美大島コロナ警戒レベル

警戒レベル

状態

心がけていただきたい行動目安

公共施設等の
対応想定

高

警戒レベル
5

・奄美大島内で重症感染が発生
・**緊急事態宣言の発令**
・政府による緊急事態宣言発令
(全国もしくは要請状況による)

【住民】 不要不急な外出は控えよう！
【事業者・来島者】
国や県の要請に基づいた行動へのご協力を！

○遊園（休園）等の措置
○市町村主催行事等の中止措置

警戒レベル
4

・奄美大島内で感染確認
・感染者及び濃厚接触者の属性確認がとれてない
・感染経路不明の感染者確認

【住民】 不要不急な外出は控えよう！
【事業者】 集団感染防止意識の徹底を！
【来島者】 市町村の協力要請にご協力ください！

○一部施設における利用制限・開館等措置
○市町村主催行事の延期又は中止

警戒
レベル

警戒レベル
3

・奄美大島内での感染者無し
・感染者発生地域との往来によるリスクの高まり

○自分を守る行動（うつらない、うつさない）の実践！
○周りへの配慮行動（うつさない）の実践！
【住民】 「新しい生活様式」の徹底！
【事業者】 業種ごとガイドラインの徹底！
【来島者】 マスク着用などしまっちゃんへの心遣いをしっかりと！

○感染拡大防止対策を徹底しながら、基本的には通常運営を継続

警戒レベル
2

・奄美大島内での感染者無し

【住民】 「新しい生活様式」は忘れずに！
【事業者】 業種ごとガイドラインを守ろう！
【来島者】 マスク着用などしまっちゃんへの心遣いは忘れずに！

○感染拡大防止対策を徹底しながら、基本的には通常運営を継続

低

警戒レベル
1

・治療法の確立

【みんなで】 「ポストコロナ社会」として、これまでの生活様式を見直そう！

○「新しい生活様式」を定着、通常運営

「公共施設等の対応」については、各市町村で異なる場合があります。各市町村へお尋ねください。

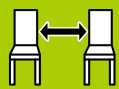
奄美市・大和村・宇検村・瀬戸内町・龍郷町

「公共施設等の対応」については、各市町村で異なる場合があります。各市町村へお尋ねください。
奄美市・大和村・宇検村・瀬戸内町・龍郷町

県をまたいだ人の移動が活発になる中、感染症拡大が心配されますが、「安全・安心」「社会経済活動」の両立のために、島内の状況をみながら警戒レベルと行動の目安を島内5市町村で協議のうえ、左表のとおり設定しました。

令和2年7月20日現在、『警戒レベル』は3です。レベルは島内の状況によって変わります。防災無線、町ページ、エフエムたつごうでお知らせいたしますので、ご注意ください。

備える



台風等の災害時、各公民館での避難に備え、マットレスを購入します。また、コロナ濃厚接触者が発生した場合は、宿舍または施設を町が確保する予算を組んでいます。



飲食店、宿泊業者向けに消毒液の配布や、「マスク着用・手指消毒」啓発ポスターの配布を行いました。



各公民館に消毒液、非接触型体温計を配布、設置しています。また公民館利用時に気を付けてほしいことを掲示しています。



TATSUGO 目より情報 ありがとうございます

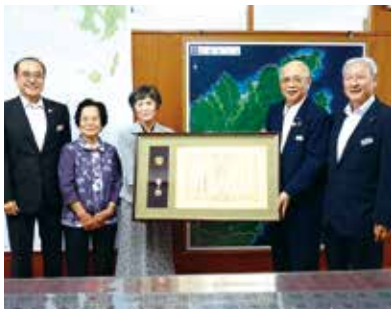


龍郷町建友会より非接触型体温計22台を寄付頂きました。ありがとうございます。体温計は各集落の公民館に配布しました。

6/
16

令和2年春の叙勲(旭日双光章)受章 徳雅仁氏 8期町議会議員として務める

地方自治の育成発展に貢献し、功績顕著な方として、元龍郷町議会議員である徳雅仁氏(70歳・嘉渡)が令和2年春の叙勲を受章され、町長室で授与式が行われました。徳氏は昭和51年9月14日から平成20年9月13日までの8期32年間、同議会議員として町政発展に努め、また町消防団嘉渡分団員としても長きに渡り地域防災に尽力されました。



町政発展に努め、また町消防団嘉渡分団員としても長きに渡り地域防災に尽力されました。

6/
26

北大島保護区保護司会 再び地域の輪へ

第70回社会を明るくする運動メッセージ伝達式が町長室で行われました。松田秀樹会長らが内閣総理大臣、県知事からのメッセージを読み上げ「誰もがやり直し、活躍できる社会を構築することが重要です」と伝えました。同会では小中学生を対象に作文



コンテストを実施します。詳しくは北大島保護区保護司会 ☎(57) 7800までお問合せください。

7/
1

中勝集落に開所「みんなの診療所」 朝6時半から夜8時まで診療

この度開所した「みんなの診療所」開所式がこの日行われました。町長は「地域住民の安心安全につながることを期待しています」と祝辞を述べた他、原純所長は「全力で地域に役立てるよう頑張りたい」とあいさつしました。【みんなの診療所】内科・小児科・外科・救急科。平日午前6時半から午後8時。土日祝午前9時から午後5時。木曜休診。



内科・小児科・外科・救急科。平日午前6時半から午後8時。土日祝午前9時から午後5時。木曜休診。
☎(62) 5010

6/
18

リュウキュウアユ保護活動 養殖したアユの稚魚を観察

この日、戸口小学校では3～5年生の児童18人がリュウキュウアユの生態について学びました。これは奄美大島自然保護協議会ヤジ分会主催の出張授業によるもので、講師は奄美リュウキュウアユ保全研究会の又野峰誓氏が務めました。生徒たちは展示され



た養殖のアユの特徴をメモしたり、スケッチしたりと熱心に観察し理解を深めました。

6/
29

町内の4学童で制作 皆さんが仲良く健康でいられますように

保健福祉課の企画により、児童たちの健康を願い大きな七夕飾りを制作しました。秋名、龍瀬、大勝、赤徳の4学童で手作りした飾りをこの日とおしめ公園に持ち寄り、笹に取り付けました。町長は「皆さんが仲良く健康でいられますようにお祈りします」とあい



さつしました。完成した七夕飾りは役場に設置し、多くの方に喜んでいただきました。

7/
10

グリーンストア(里綾乃社長)と協定結ぶ 移動販売車通じ高齢者の見守り

令和2年8月4日より町内約50世帯の独居高齢者らを移動販売車が週2回訪問し、見守り活動を行います。それに先立ち移動販売を行うグリーンストアと「高齢者等見守りに関する協定」をこの度結びました。移動販売車には約400品が積まれており、買い物を楽しむ



ことができます。訪問の中で万一、利用者の異変を感じた場合は販売員が消防や町などへ連絡をします。

(写真左から二番目)販売を担当する川畑祐美子(大勝)さん

龍郷町に 移住しました

連載 vol.0 2



移住エピソードや町の魅力についてインタビューしました。
インタビュアー森まゆみ（左）と山腰眞澄さん（右）

龍郷町龍郷に移住して13年、移住支援
サイト『ねりやかなや』の運営者、山
腰さん宅へお邪魔しました。

移住1年後、移住サイトを起業

森「早速ですが、どのような経緯で奄美
大島へ移住されたのですか？」

山腰「東京出身・東京育ちなので、い
れはどこか田舎へ移住してゆっくり暮
らしたいと長年考えていました。寒い
ところより暖かいところの方が人間生
きていけそうかなと（笑）。海も好きだ
し住みやすそうと思い、奄美大島を選
びました。」

森「移住支援サイト『ねりやかなや』は
奄美に移住を考えている人は必ずと
言っていいほど皆さんチェックする人
気サイトですね。サイトを始めた
きっかけは？」

山腰「私が移住する際に奄美のことを
検索しても情報がとっても少なかった
ことがきっかけです。移住を考える人
と奄美大島に住む方たちの橋渡しのな
サイトをつくれるかと思って。当時、
私が書き綴っていたブログのフォロ



奄美群島を網羅した移住支援サイト『ね
りやかなや』は行政とともに移住支援に
取り組んでいる。

ワーカー数が1500人を超えていた事が
背中を押してくれたし、地域とものと
繋がりたいという思いもありました。」

森「山腰さんは仕事柄いろいろな移住
のパターンを見てきてますよね。数年
で帰ってしまう移住者も多いと思うの
ですが、これから移住する人へ何かア
ドバイスはありませんか？」

山腰「島で生活するということは、集落
との繋がりが大事。移住したいからす
ぐに移住する！というのではなく、
ゆっくりと時間をかけて島の日常を見
てもらいたいと思います。島にはいろ
んな人が住んでいて、みんながうまく
バランスを取って生活してるじゃな
い？それを都会の型にはめずに受け入



やまこし ますみ

山腰真澄さん(58) 龍郷集落在住

東京都出身。移住支援サイト『ねりやかなや』代表取締役。島の使われていない空き家や空き地問題に地域と一緒に解決を図る団体『NPO法人ねりやかなやレジデンス』の立ち上げに尽力し、昨年まで副理事を務めた。

れて、理解して、うまく馴染んで欲しいと思います。それが外から来る人間に求められることだと思っています。」

森「島の暮らしでイメージと違ったことは何ですか？」

山腰「台風を含めた自然は、常にそばにあって、人間が取捨選択できるものじゃないということかな。東京で暮らしていたらなかなか実感が持てないです。島の人は自然ともうまくバランスを取り、共存していますよね。」

集落のおばあちゃんのように

森「将来思い描く姿はありますか？」

山腰「集落のおばあちゃん達のようになりたいと思っています。体も気持ちも若く、元気な姿に憧れます。『死ぬまで生きている』という感じでしょうか。私もそうなりたいと思っています。時間があるときは集落のらくらく体操に参加してるんですが、皆さんとっても元気ですよ。」

森「え？らくらく体操に参加してるんですか？」

山腰「そうそう。体操の会に行ったら、私は若手(笑)。椅子を並べたり、若手が力になれることもあるんです。」

島で起業を考えている移住者へ

森「最後に島で起業を考える人にメッセージを下さい。」

山腰「島に無い新しく魅力的なものを提供し、長く続けることが大切かなと。軌道に乗るまでは、アルバイトをしながら二足のわらじを履いて頑張っている人を見てきました。その覚悟で諦めないことです。」

龍郷町の自然とシマの方々と交流出来る日々にいつも幸せを感じています。ありがたまりようた。空き家バンク担当として、今後色々な集落にお邪魔させて頂き、各集落の魅力を学んで行きたいと思っています。シマの空き家情報やむんばなし等色々とお話が出来ればとても嬉しいです。どこかで皆様にお会いできる日を楽しみにしております。



地域おこし協力隊
間弓 祐次郎

茨城県出身43歳。安木屋場集落在住。以前は東京にて不動産賃貸仲介業、営業、店舗責任者に従事。地域おこし協力隊1年目。主に空き家バンク、移住者支援業務担当。

今回のインタビューは移住してきて間もない私にとって、とてもためになるお話でした。集落との繋がりを大事にして暮らしていくことの大切さを改めて知りました。私も龍郷町の移住定住相談窓口の設立のため、少しずつ島のことを知っていき、お役に立てるように頑張っていきます。これからもよろしくお願い致します。素敵なお話をありがとうございました。



地域おこし協力隊
森 まゆみ

福岡県出身40歳。円集落在住。主に接客業に従事しながら全国を飛び回ってきました。地域おこし協力隊1年目。主に空き家バンク、移住者支援業務担当。





令和元年度 龍郷町ふるさと納税ご報告

ふるさと納税は寄附者が使い道を選んで寄附をすることが出来ます。本町では7つの使い道を設定して寄附を募集しております。令和元年度は、全国から2,444件、4,757万3千円の寄附金が集まりました。

寄附の使い道	件数(件)	金額(円)
① 地域資源を生かした産業を創造するまちづくり	261	4,530,000
② 健やかで安心して暮らせる健康・福祉のまちづくり	194	3,115,000
③ 快適な生活環境でゆとりあるまちづくり	133	3,340,000
④ 豊かな心をはぐくむ教育と文化が薫るまちづくり	203	5,020,000
⑤ 人がふれあい個性が輝く交流・連携のまちづくり	37	660,000
⑥ 効率的な行財政運営で共に創るまちづくり	11	145,000
⑦ 町長に一任	1,605	30,763,000
合計	2,444	47,573,000

令和元年度は、ふるさと納税基金より各事業に充てられていますので、その一部を紹介します。主に子どもたちの活動等が大変充実したものとなりました。

事業名	充当金額(円)	使い道の番号
離島甲子園大会参加負担金	2,000,000	④ ⑤
離島甲子園大会実行委員会補助金	781,000	④ ⑤
KKBふるさとCM製作費	387,000	⑤
集落外灯LED切り替え補助金	3,000,000	③
役場袖擁壁(ようへき)業務委託(令和元年度実施分)	668,000	①
教職員パソコンリース／学習支援ソフトリース料の一部	6,861,000	④
輝く龍郷っ子支援補助金(楽器購入費分)	2,000,000	④
西郷菊次郎ミュージカル補助金	1,099,000	④ ⑤
りゅうゆう館図書購入費用	1,000,000	④
合計	17,796,000	



集落外灯LED切り替え



2019 離島甲子園



KKBふるさとCM 2019

皆さまの応援、誠にありがとうございます。令和2年度もどうぞよろしくお願いいたします。



Amamioshima Tatsugo

龍郷町 ふるさと納税



この記事を書いた人
地域おこし協力隊 辰巳奈緒子

このコーナーでは、龍郷町ふるさと納税制度の返礼品として贈呈する商品やサービスを紹介します。貴事業所でも是非ご検討ください。

(有)興絢商店



龍郷町中勝812
☎0997-62-2178
営 9:00~18:00
休 不定休

龍郷町中勝集落に店舗を構える本場奄美大島絢の織元、興絢商店。龍郷柄や秋名バラなどの伝統柄から新しいデザインのオリジナル柄まで、豊富な種類の反物を取り揃えるとともに、これらを用いた洋服や小物類も数多く手掛けています。小物づくりは、裁断したときに柄が美しく出るよう専用の反物を図案設計するところから始まり、赤やピンクといった艶やかな色彩が目を引きます。「伝統+工夫」を信条に、代表・興 辰雄氏の職人としてのこだわりと、興 はずみ氏によるセンスの融合で、若い世代にも大島絢を身近に感じてほしいという思いを込めて、伝統を重んじながらも新しさを取り入れたデザインを展開。大島絢を盛り上げるべく、従業員全員で日々作品づくりに取り組んでいます。



大島絢ネクタイ
純泥染 龍郷柄 (赤)

寄附額 50,000円



本場奄美大島絢ストール
(色龍郷柄 藍)

寄附額 135,000円



大島絢名刺入れ
(クリスタル)

寄附額 15,000円

※龍郷町へのふるさと納税は町外の方のみです。

好きな自治体へ寄附ができる「ふるさと納税」

ほかにもまだまだ返礼品お選びいただけます。

WEBで ふるさと納税ポータルサイト『さとふる』『ふるさとチョイス』に掲載しています。または龍郷町HPをご覧ください。



電話で 返礼品一覧を送付いたします。お電話もしくはメールにてご住所・お名前をお教えてください。
龍郷町役場企画観光課 ☎0997-69-4512
メール kikakukanko@town.tatsugo.lg.jp

-7- Tatsugo

ふるさと返礼品を登録したい方

あなたのお店の自慢の品も登録しませんか？
個人事業主でも登録できます。

龍郷町では、「ふるさと納税推進業務協力事業者募集要領」に基づき返礼品の登録事業者を随時募集しています。新型コロナウイルスの影響を受けている事業者の皆様からのご相談も受け付けておりますので、詳しくは、下記までお問い合わせください。

問合せ先 役場企画観光課 ☎69-4512



2020年国勢調査 実施本部を設立しました

7月1日に、国勢調査の円滑な実施を目的に、副町長を本部長として「令和2年国勢調査龍郷町実施本部」を設置しました。今後、国勢調査に関する情報を発信してまいります。◆また、先月号でお知らせしました調査の詳細が決定しましたので、左記をご参照ください。9月14日から9月30日までの期間、調査員が各家庭を訪問し、調査のお願いに参ります。調査票は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、インターネットもしくは郵送での回収を推奨しています。皆様のご協力をお願い致します。

調査の期日 令和2年10月1日(木)

インターネット回答期間

9月14日(月)から10月7日(水)まで

郵送回答期間

10月1日(木)から10月7日(水)まで



国体炬火リレー・町相撲大会 大会中止のお知らせ

8月22日(土)に予定していましたが、ごしま国体炬火リレーはかごしま国体の延期に伴い、延期となりました。

また、9月13日(日)に予定していましたが、龍郷町相撲大会は新型コロナウイルスによる感染拡大防止のため中止となりました。

問合せ先

龍郷町教育委員会 ☎(69)4532

戦没者等のご遺族の皆様へ 第11回特別弔慰金を支給

戦後75周年の節目に当たり、我が国の平和と繁栄の礎となった戦没者等の尊い犠牲に思いをいたし、国として改めて弔慰の意を表するため、ご遺族に特別弔慰金を支給します。

支給対象者

戦没者等の死亡当時のご遺族で、令和2年4月1日現在、公務扶助料、遺族年金等の年金給付を受ける権利者がいない遺族のうち、どなたか一人。

※「遺族」とは、戦没者等の死亡当時に既に生まれていた遺族(子は戦没者等の死亡当時の胎児を含む)で、三親等内親族に限られ、法律により支給順位

や要件が定められています。

支給内容

額面25万円、5年償還の記名国債

請求期間

令和5年3月31日まで

(請求期間を過ぎると第11回特別弔慰金を受けることができません)

請求窓口

役場町民税務課 ☎(69)4519

農業用廃プラスチックの 回収について

大島本島地域農業用廃プラスチック類適正処理推進協議会では農業用廃プラスチック類の適正処理を行うための回収を行います。◆ハウスビニールや肥料袋、農薬のプラスチック、牧草用ラップフィルムなど使用済みの農業用廃プラスチック類の処分を行う皆さんは、8月6日(木)午前9時から午後4時までの間にあまみ農協龍郷支所購買部へ印鑑をご持参のうえ搬入してください。◆なお、回収費用として1キロ当たり50円の個人負担があります。また、農薬のプラスチックは事前に水洗いをしたうえで搬入してください。

問合せ先

役場農林水産課 ☎(69)4524
あまみ農協龍郷支所 ☎(62)3000

高収益作物次期作 支援交付金

新型コロナウイルスの影響を受けた野菜・花き・果樹の次期作における取組を支援します。

対象 令和2年2月野菜・花き・果樹の出荷実績がある生産者、農業共済・収入保険などに加入している又は加入を検討する生産者

内容 左記から2つ以上を同一ほ場に対して実施した方に、取り組んだ面積10アールにつき5万5千円(施設果樹は25万円、施設花きは80万円)を交付

取組例 *左記以外にもあります。

①生産性又は品質向上に資する品目・品種の導入②生産性又は品質向上に資する肥料・農薬等の導入③土壌改良・排水対策の実施④労働安全確認事項の実施⑤事業継続計画の策定等
*(国の第1次補正予算)現時点の内容であり、今後変更になる可能性があります。詳しい内容については、農林水産省のホームページをご覧ください。

問合せ先

役場農林水産課
☎(69)4524



無料法律相談のご案内

奄美市と鹿児島県弁護士会が共同で開催しており、龍郷町民の方も無料で相談することができます。

令和2年8月相談日 派遣相談

※必ず電話予約が必要です(先着順)

8月6日(木)

池田征弘弁護士

午後1時～午後4時30分

8月20日(木)

菅野浩平弁護士

午前9時30分～午前11時30分

8月27日(木)

宮路真行弁護士

午前11時～正午

午後1時～午後3時30分

◇時間は1人30分間です。(事前に相談内容をまとめておくとう効率的です。また、同じ人が続けて申込されることは遠慮いただいています。)

問合せ先・予約先

奄美市役所市民協働推進課
市民生活係

☎(52)1111 内線1716

受付 午前8時30分～午後5時15分

◇相談内容が弁護士でよいか分からない場合も市民生活係へ相談ください。新型コロナウイルスの感染拡大により、日程が変更になる場合もありますのでご了承ください。

ひとり親世帯 臨時特別給付金(厚生労働省)

ひとり親世帯へ給付金を支給します。

基本給付

対象 以下①～③のいずれかに該当する方

①令和2年6月分の児童扶養手当が支給される方
②公的年金等を受給しており、令和2年6月分の児童扶養手当の支給が全額停止される方
③新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変するなど、収入が児童扶養手当を受給している方と同じ水準となっている方

給付額 1世帯5万円 第2子以降1人につき3万円

追加給付

対象 右記、基本給付金対象の①または②に該当する方のうち、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、収入が減少した方

給付額 1世帯5万円

支給手続き

◆基本給付は申請不要です。8月頃、児童扶養手当を支給している口座に振り込みます。◆追加給付は申請が必要です。詳しくはお問合せいただくか、町ホームページをご確認下さい。

問合せ先

役場保健福祉課

☎(69)4514

放課後児童支援員 鹿児島県認定資格研修

受講修了者は、全国共通の「放課後児童支援員」として働くことができます。

受講対象者

保育士、社会福祉士、又は教育職員免許(幼稚園、小学校、中学校、高等学校などの教諭)の資格がある方
○大学などで社会福祉学、心理学、教育学、社会学、芸術学、又は体育学を専修する学科を卒業した方
○高等学校卒業後等2年以上児童福祉事業(放課後児童クラブを含む)に従事した方
○5年以上放課後児童クラブに従事し、市町村から適当と認められた方など。

募集要項、研修日程等は鹿児島県ホームページをご覧ください。

問合せ先

鹿児島県放課後児童支援員認定研修事務局 ☎0995(47)2666

認定研修事務局 ☎0995(47)2666



マイナンバーカードで マイナポイント



お好きなキャッシュレス決済で使えるポイントが

上限 **5,000** 円分
もらえちゃう!

付与率
25%

マイナンバーカードの
申請はお早めに! ※

マイナンバーカードを使って、マイナポイントの予約・申込を行い、選択したキャッシュレス決済サービスでチャージやお買い物をするとポイントが付与されるのが、「マイナポイント」の仕組みです!



手順はカンタン

3STEP

1 取得

マイナンバーカードを
取得



2 予約

マイナポイントを
予約



3 申込

マイナポイントを申込
(キャッシュレス決済サービスの選択)

チャージorお買い物



●2020年9月1日～2021年3月31日までのチャージorお買い物が対象!
●チャージやお買い物の際にマイナンバーカードは使用しません

龍郷町 議会だより 第187号

発行 / 龍郷町議会
編集 / 議会だより編集委員会
〒894-0192
大島郡龍郷町浦 110 番地
TEL 0997-62-3111 (内線 2272)
FAX 0997-62-2535

令和2年
8月号

令和2年第2回定例会



龍郷町緊急経済対策商品券『Go!Go!! たつGo! チケット』

P11 ~ 一般質問

一般質問とは…各議員が住民の代表として、町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針を聞き、町当局の考え方や疑問点をたずねることです。単に疑問を解消し、事実関係を明らかにするだけでなく、現行政策の見直しや新規政策を提言する議員の重要な活動です。本町議会の質問時間は、1人60分以内となっています。

P11 伊集院 巖 議員

- ①新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急経済対策について
- ②新型コロナウイルス感染症拡大による児童生徒への影響について
- ③農業振興について
- ④農道整備について

P12 徳永 義郎 議員

- ①新型コロナウイルス感染症における町民の心のケアの現在の状況や今後の対応について
- ②財政について
- ③防災対策について

P13 圓山 和昭 議員

- ①新型コロナウイルス対策について
- ②各集落自治振興事業について

P14 窪田 圭喜 議員

- ①秋名漁港の整備について
- ②集落内の環境整備について
- ③観光美化について
- ④健康増進について
- ⑤道路改良について

P15 議決結果

※掲載内容については、質問者が質問と答弁を要約し、龍郷町議会広報委員会が編集したものです。

町独自取り組み
(コロナ)

トピックス

龍郷町に
移住しました

ふるさと納税

その他
お知らせ

議会だより

鹿児島県立
大島病院

りゅうがく館

町のうごき



伊集院 巖 議員

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急経済対策について

問

国の特別定額給付金「国民一人当たり10万円」給付の進捗状況は。

答（町長）

6月9日の申請率99%、振込金額5億9300万円になっています。

問

生活支援の一つとして、小中学校の一学期分の給食費が減免されているが、8月以降も減免措置を講じる考えはないか。

答（町長）

子育て支援、定住促進にも繋がることであるのでやりたいが、財源をどのように確保していくか問題がある

り、今後検討し研究したいと思っています。

問

町内商工業者等サポート支援金は、観光関連・宿泊業・飲食業に限られているが、支援対象業種の幅を広げることはできないか。

答（町長）

問題は財源の確保であり、国の第2次補正、地方創生臨時交付金の動向を見ながら検討してまいります。

問

子牛価格がコロナの影響で下落しているが、畜産農家への減収対策を講じる考えはないか。

答（町長）

子牛価格が安いこの時期にまずは、素牛^{もと牛}導入を進めることも考えられます。担当課では、畜産農家との座談会を予定しており、農家の意見等を聞きながら支援策を検討してまいります。

問

緊急経済対策商品券給付事業の対象者の基準日と、

使用範囲、交付時期は。

答（企画観光課長）

支援対象者の基準日は6月30日、使用範囲は、例年のプレミアム商品券と同じ範囲で、交付時期は7月中旬を予定しています。

新型コロナウイルス感染症拡大による児童生徒への影響について

問

休校中の学業面の対応と生活面の状況、今後の対応は。

答（教育長）

学業面の対応は、学習に著しい遅れが生じることがないよう、可能な限り家庭学習を適切に課すなど、必要な措置を講じてきました。休業中の学習の遅れは、週1時間授業を増やしたり、行事を精選する等して、各学校とも遅れを取り戻す対応をしています。生活面では、基本的には自宅待機であること、児童生徒の検温と学校への健康状況の報告を依頼したところです。殆

どの児童生徒の外出は見られず、落ち着いた家庭生活を過ごしていたようです。

問

コロナ感染第二波、第三波が発生した場合、オンライン授業等が考えられるが、家庭のネットワーク環境は。

答（教育長）

国のGIGAスクール構想において、一人一台のタブレット授業は可能であるが、家庭と結んでの授業は課題があります。今後、対策を講じていきたいと考えています。

農業振興について

問

農業法人の運営形態と稼働時期は。

答（町長）

農業法人が認定農家として認定されれば、さとうきびを栽培し出荷するとう、計画当初から目指している法人組織が、現実味を帯びてまいります。稼働時

期につきましては、遅くても来年春までには本格稼働を開始していきたいと考えています。

農道整備について

問

赤尾木アスキントの、農業用水タンク設置場所までの舗装延長はできないか。

答（町長）

農業用水管理組合からの要望もあり、事業効果なども精査しながら現道舗装による整備を念頭に事業導入に向けて努力します。

問

赤尾木農道小平線の排水対策について抜本的改善ができないか。

答（町長）

排水対策は、抜本的な解決に至っていないのが現状です。今後大雨による農作物被害が発生しないよう農道改修等の具体策を検討し、問題解決に向けて努力してまいります。



徳永 義郎 議員

新型コロナウイルス感染症における町民の心のケアの現在の状況や今後の対応について

問

未就学児や保護者への対応はどのようなになっているのか。

答(町長)

保育所等においては、子どもの毎日の体調確認や、保護者との面談、相談しやすい環境づくりに努めています。継続して正しい知識の普及を行い、保護者の方が安心して利用できるような保育所との連絡を密にし、子育て世代包括支援センターの保健師による相談支援の強化に努めていきます。

問

児童生徒や保護者への対応はどのようなになっている

のか。

答(教育長)

学校だより等で、「誹謗中傷・偏見・差別をやめて、みんなで力を合わせて立ち向かいましょう。自分を大切にすることは、周りの人を大切にするにつながります。」と啓発資料を配布しています。必要に応じて養護教諭やSSW(注1)による支援体制を整えていきたいと考えています。

問

町民への対応はどのようなになっているのか。

答(町長)

ストレス対応等についてチラシの配布、防災無線での呼びかけ、高齢者へは保健師や看護師の家庭訪問、電話等による声掛けを実施、生活困窮者や経済不安等により、心の健康問題が発生してくると思われるため、相談窓口を開き、個別支援に努めたいと考えています。

問

児童支援施設、障がい者施設、高齢者施設との連携や対応は。

答(町長)

各施設に対して、国・県からの情報を随時提供し、市町村判断による事項については、独自のQ&Aを作成し、感染予防対策に努めるよう周知しています。その際、利用者の状況や心の変化等を、随時把握し相談に応じています。

財政について

問

積立基金(財政調整基金・減債基金・その他特定目的基金)の今後の活用方法について

答(町長)

各基金の残高は、昨年末で、財政調整基金が25億8975万円、減債基金4億6629万円、11種類の特定目的基金7億8013万円です。財政調整基金は財源調整とし

て活用、減債基金は町債の償還増加に備えるための基金で、現在公債費が他の経費を圧迫する状況にないことから、基金繰り入れの実績はない状況です。特定目的の基金は、それぞれの基金の目的に沿う事業に活用している状況で、今後も新たな基金を創設するなど、住民にわかりやすい財政運営に努めていきます。

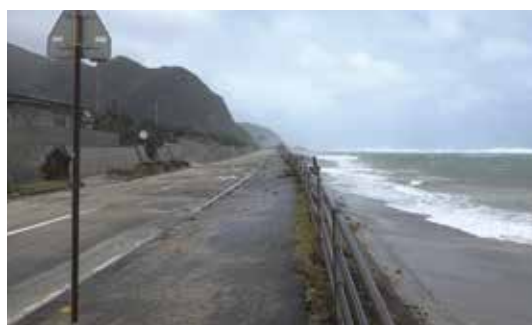
防災対策について

問

海岸線や集落内の防風林対策について本町の計画は。

答(町長)

海浜の浸食防止や台風被害への暴風・塩害・砂の飛散防止など、重要な役割を果たしていることは認識しています。計画を進めるためには、防風林を必要とする地区の意見の集約、現在の機能を果たしている防風林の検証、景観にも配慮した塩害に強い植栽、今後の維



安木屋場集落内の海岸線

持管理面など、国・県との協議事項にもなるので、地域の皆さんの要望を踏まえながら、考慮していきたいと思っています。

(注1) SSW

スクールソーシャルワーカーの略。子どもの家庭環境による問題に対処するため、児童相談所と連携したり、教員を支援したりする福祉の専門家。



圓山 和昭 議員

新型コロナウイルス対策について

問

本町の対応検証について
の見解は。

答（町長）

新型コロナウイルス対策
連絡会議を9回、新型コロナ
ナウイルス感染症対策本部
を8回開催し、感染発生段
階に応じた体制の強化を
図ってまいりました。5月
11日から新型コロナウイルス
対策室を開設。相談窓口
を一元化し、住民が相談し
やすい環境を整えて対応し
ております。現在は感染症
対策を徹底して行う事や
「新しい生活様式」として
示された事項を実践してい
くことが、感染拡大を防ぐ
ものと考えております。

問

奄美大島5市町村、及び
県との連携・取組検証につ
いての見解は。

答（町長）

奄美大島5市町村新型コ
ロナ感染症対策情報連絡会
議を開設し対策協議を行
いました。さらに上部会議と
して5市町村長会議を開催
し共同メッセージを発出
いたしました。今後も5市町
村共同で鹿児島県と連携を
取り、要望等含め情報共有
を密に図り、感染予防対策
を実践してまいります。

問

学校教育現場における対
応、今後の取組は。

答（教育長）

テレビ会議システムの有
効性が確認できましたの
で、「Zoom^ス」(注2)を
契約し、教育委員会と各学
校、各学校同士でも繋がる
ようになっていきます。コ
ロナウイルスの影響で社会の
生活様式が変わる中で、学
校教育の在り方や今後の方

向性についても考えていき
たいと思っているところで
す。

問

支援策における財源確保
の取組は。

答（町長）

今年度予算の物件費や補
助金等を節減しながら、経
済事情等の危機を乗り越え
ていくための交付金、財政
調整基金を活用しながら財
源確保に取り組んで参りた
いと思っております。

問

未曾有の事態に備え、組
織横断的に対応可能な危機
管理部門設置についての見
解は。

答（町長）

限られた職員数、専門分
野としての配属した場合の
事務分掌の業務量、採用計
画など、様々な検討課題で
すが、国家の危機管理に関
わる重要な課題という共通
の理解の下に国、県、町、
関係機関との役割を認識
し、各分野においての組織

的横断的に対応できるよ
う、かねてから相互に連携
協力しながら、引き続き対
策を進めていきたいと思っ
ています。

各集落自治振興事業につ いて

問

公民館等建設に伴う集落
負担基準について、基準額
算出の根拠と再考について
の見解は。

答（町長）

平成21年4月1日から定
めており、解体・改修・補
修にかかる経費は1戸当た
り5千円、新築の場合は
1万円を負担して頂いてお
ります。集落の規模に関わ
らず1戸当たりの負担割合
としていますが、今後、見
直しの必要があれば検討し
て参りたいと考えておりま
す。

問

集落管理施設（公民館や公
衆トイレ）の浄化槽年間維持
管理費等の補助について。

答（町長）

集落管理施設の水道料や
光熱費等と同様、集落で負
担して頂いております。集
落の状況を踏まえながら、
今後検討していきたいと思
います。

問

駐在員規定について、報
償費算出規定の再考につ
いての見解は。

答（町長）

報償費は均等割と、5年
に1回行われる国勢調査を
もとに世帯割を用いて算出
しております。今年度より
災害補償保険に加入し、駐
在員の皆様が安心して活動
できるよう環境を整えてご
ざいますので、ご理解を賜
りたいと思います。

(注2) Zoom ズーム
ビデオ・Web会議をする
ためのアプリケーション。



窪田 圭喜 議員

秋名漁港の整備について

問

漁船の出入航路の土砂の浚渫について

答(町長)

平成22年23年の奄美豪雨以来秋名川河口から土砂流出や潮流の変化により、航路が埋塞^{まいそく}していることは把握しています。今年度測量・調査費を予算計上し漁港機能保全計画の策定に着手いたします。

問

竣工以来、ここ10年間で航路の土砂の堆積が重なり、2度の応急的な土砂除去をしたが、干潮時は、深い箇所では海面から40センチいかない状況です。今年度は、測量設計委託料が予算化されていますが、結果が出て

施工に至るまでの間は、大潮時は船の航行ができない状況ですが、何とか対応できないか。

答(建設課長)

航路が著しく狭くなっているのは把握しています。が、堆積している土砂の除去は海上作業になることから、今年度調査・測量を委託し、土量を算出し、工事費を積算した上で、財源等の確保をし、その後施工したいと考えています。

集落内の環境整備について

て

問

秋名・幾里の境界にある町道の側溝の拡幅について

答(町長)

周辺に比べ地盤が低い地形で、大雨のたびに冠水被害が発生していることは把握しており、原因は、秋名川の水位上昇により、はけ口が塞がれる内水被害と考えています。雨水量を計算し側溝の断面・排水経路の

再検討をし、改善に取り組みます。

問

現在の側溝は、大雨時に秋名川から逆流します。老朽化し、車の通行でも音が

できます。側溝を新設・拡幅

ができないか、また経路を

変えることはできないか。

答(建設課長)

秋名川に流れない状況なので、内水被害と考えていますが、県が秋名川の大規模な土砂除去をしたので、今後の状況を注視しながら、経路の検討等を行っていきます。

観光美化について

問

観光スポットである円ヒジャの龍の目周辺及び、他の観光スポットも含めて、四季を通しての除草はできないか。

答(町長)

指摘の箇所は、海浜地となっており県が維持管理を

しています。県の了解を得ましたので、今後町が定期的に除草いたします。

健康増進について

問

荒波地区での町営グラウンドゴルフ場建設は。

答(町長)

嘉波集落の予定地については、筆界未定地や相続未登記により取得が困難で、今後他に候補地がないか、荒波地区活性化協議会と協議を進めます。

問

健康管理上必要なスポーツであり、予定地が不可能なら荒波地区の別の集落に設置することはできないか。

答(企画観光課長)

荒波地区にグラウンドゴルフ場は必要と考えており、今後も、荒波地区活性化協議会と協議していきたいと考えています。

答(町長)

荒波地区に必要と考えていますが、設置するにあたり、地域の皆さんの協力と議論をお願いいたします。

道路改良について

問

芦花部・大熊間のトンネル建設要望については、大島郡議員大会において3回、首長・議長会などを通して幾度となく要望していますが進展がない状況です。奄振予算だけでなく防衛省関連の予算等も含めて、事業要望することができないか。

答(町長)

トンネル建設については、事業として採択されないのが現状です。トンネル整備は、荒波地区の悲願であり、地域活性化には必要不可欠であることから、引き続き奄美市と連携して実現に向けて要望活動を継続して参ります。

令和2年第1回臨時会で審議された案件と議決結果

案	件	議決結果
(承 認)	専決処分の承認を求めることについて	承認(全員)
	・龍郷町税条例等の一部を改正する条例	承認(全員)
	・龍郷町税条例の一部を改正する条例	承認(全員)
	・龍郷町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	承認(全員)
	・龍郷町介護保険条例の一部を改正する条例	承認(全員)
	・令和元年度龍郷町一般会計補正予算(第7号)	承認(全員)
	・令和元年度龍郷町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算(第4号)	承認(全員)
	・令和元年度龍郷町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	承認(全員)
	・令和元年度龍郷町介護保険事業特別会計補正予算(第5号)	承認(全員)
	・令和元年度龍郷町生活排水処理事業特別会計補正予算(第2号)	承認(全員)
	・令和元年度龍郷町デジタル放送事業特別会計補正予算(第1号)	承認(全員)
	・令和2年度龍郷町一般会計補正予算(第1号)	承認(全員)
	・龍郷町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例	承認(全員)
	・令和2年度龍郷町一般会計補正予算(第2号)	承認(全員)
	(議 案)	
	・令和2年度龍郷町一般会計補正予算(第3号)	原案可決(全員)
	・令和2年度龍郷町水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決(全員)
	・令和2年度りゅうがく館ホール空調本体設備改修工事請負契約の締結	原案可決(全員)
	・令和2年度りゅうがく館舞台改修工事請負契約の締結	原案可決(全員)

第2回定例会で審議された案件と議決結果

案	件	審議結果
(議 案)	龍郷町報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決(全員)
	・固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例	原案可決(全員)
	・龍郷町国民健康保険条例の一部を改正する条例	原案可決(全員)
	・龍郷町町道の構造の技術的基準に関する条例の一部を改正する条例	原案可決(全員)
	・龍郷町漁港管理条例の一部を改正する条例	原案可決(全員)
	・大島農業共済事務組合規約の変更に関する協議	原案可決(全員)
	・大島農業共済事務組合の解散に関する協議	原案可決(全員)
	・大島農業共済事務組合の解散に伴う財産処分に関する協議	原案可決(全員)
	・龍郷町辺地総合整備計画の変更	原案可決(全員)
	・令和2年度龍郷町一般会計補正予算(第4号)	原案可決(全員)
	・令和2年度龍郷町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算(第1号)	原案可決(全員)
	・令和2年度龍郷町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決(全員)
	・龍郷町過疎地域自立促進計画の変更	原案可決(全員)
	(同 意)	
	・農業委員会委員の任命	同意(全員)
(同 意)	・農業委員会委員の任命	同意(全員)
	・農業委員会委員の任命	同意(全員)
	・農業委員会委員の任命	同意(全員)
	・農業委員会委員の任命	同意(全員)
	・農業委員会委員の任命	同意(全員)
	・農業委員会委員の任命	同意(全員)
	・農業委員会委員の任命	同意(全員)
	・農業委員会委員の任命	同意(全員)
	・農業委員会委員の任命	同意(全員)
	・農業委員会委員の任命	同意(全員)

◎農業委員会委員には、次の方々に決定しました。

・福山 道雄氏 ・重山 末吉氏 ・新島 純俊氏 ・柳 東洋男氏 ・岡山 俊一氏

・龍宮 省三氏 ・岡山 チカ子氏 ・平島 智代美氏 ・恵島 廣光氏

鹿児島県立大島病院からお知らせ

初診時・再診時の費用が変わります 受付時間が変わります

令和2年4月の診療報酬等改定により、初診時・再診時の選定療養費が改定されました。

これにより、県立大島病院では初診時選定療養費（特定初診料）の変更、及び再診時選定療養費の徴収が義務付けられることになりましたので、下記のとおり初診時・再診時選定療養費を設定しました。

また、当院本院の受付時間も変更しました。

ご不明な点につきましては、当院までお問い合わせください。

実施日 令和2年8月1日から

受付時間 変更後 **午前8時30分から午前10時30分まで**

変更前 午前8時から午前10時まで

初診時選定療養費 変更後 **医科 5,000円** 変更前 1,570円

※税込み

歯科 3,000円

再診時選定療養費 当院から他の医療機関に紹介後、患者さんの判断で、引き続き当院を受診される場合に徴収いたします。

※税込み

変更後 **医科 2,500円** 変更前 徴収していません。

歯科 1,500円

なお、次の場合は徴収の対象外になります。（一部例示）

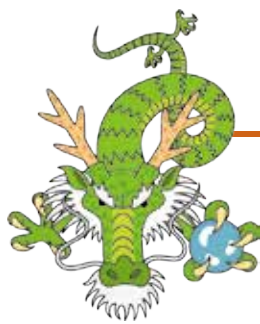
- (1) 紹介状を持参する場合
- (2) 当院通院中で、新たな診療科を受診する場合
- (3) 救急車やドクターヘリの搬送により来院した場合
(搬送以外で、救命救急センターを受診された方は対象となります。)
- (4) 労働災害、公務災害、交通事故及び予防接種の場合
- (5) 外来受診後そのまま入院となった場合
- (6) 公費負担医療制度を利用している場合
- (7) その他、医療機関が直接受診する必要性を認めた場合

問い合わせ先 県立大島病院経営課

平日 8:30～17:00 0997-52-3611 (内線3912、3474)

県立大島病院救命救急センター

上記以外 0997-52-3611 (内線2851)



夏休み真っ只中。

毎日暑い日が続きますが、熱中症や夏バテにならないように気をつけましょう。



おねがい

本にセロテープを貼ると、テープが劣化してしまい本が傷みます。破れている本を見つけたら、そのまま図書館にお持ちいただき、破れている部分がある旨を職員にお伝えください。

新着図書案内

● 一般書 ●

- ・『言の葉は、残りにて』(佐藤 暁/集英社)
- ・『ストレスゼロの生き方』(Testosterone/きずな出版)
- ・『ぼくは勉強ができない』(山田 詠美/新潮社)
- ・『ブッダボウルの本』(前田 まり子/百万年書房)
- ・『老人の壁』(養老 孟司/毎日新聞出版)
- ・『人間の未来 AIの未来』(山中 伸弥/講談社)
- ・『少年と犬』(馳 星周/文藝春秋)
- ・『週末介護』(岸本 葉子/晶文社)
- ・『世界でいちばん素敵な西洋美術の教室』
(永井 龍之介/三オックス) 他

● 児童書 ●

- ・『都会のトム&ソーヤ 1』(はやみねかおる/講談社)
- ・『とんでいったふうせんは』
(ジェシー・オリベロス/絵本塾出版)
- ・『ドキドキ！おばけのにゅうがくしき』
(大木 あきこ/新日本出版社)
- ・『本当の「頭のよさ」ってなんだろう？』
(齋藤 孝/誠文堂新光社)
- ・『くだものさん』(tupera tupera/学研プラス)
- ・『オックスフォード リーディング ツリー ステージ7』
(オックスフォード ユニバーシティ)
- ・『やさいさん』(tupera tupera/学研プラス) 他

＼ 今月のおすすめ ＼



『雲を紡ぐ』

(伊吹 有喜/文藝春秋)

第163回直木賞の候補作品。
羊毛を手仕事で紡いで作られるホームスパン。高校生・美緒の心のよりどころは祖父母のくれたホームスパンの赤いショールだった。しかし、ショールを巡って母と口論になり、岩手に住む祖父の元へ家出をしてしまう。祖父とともに働き、職人たちの思いの尊さを知る一方、東京では離婚話が持ち上がっていて…

＼ 今月のおすすめ ＼



『キャラでわかる！はじめての感染症図鑑』

(岡田晴恵/日本図書センター)

色んな病気をキャラクター化し図鑑にしました。インフルエンザからみずぼうそう、おたふくかぜなど身近な感染症を詳しく紹介。ウイルス

スってなに？ コロナって何が怖いの？ これ一冊でキホンが分かります。他の人にうつさないように気をつけること、手洗い・うがいの大切さなど、さまざまな面から解説します。

9/1～9/10は

『屋外広告物
適正化旬間』です

● 屋外広告物の管理義務について

屋外広告物の設置者(申請者・管理者)は、適正な管理を行い、常に良好な状態を維持しなければなりません。

現在、龍郷町には許可期限切れや無許可の屋外広告物の長期放置、老朽化による落下等の可能性がある看板などが多々あり、町の景観を損ない人や車の通行にも危険を及ぼす可能性があります。設置者は適正な管理を行い、事故等が起らないようにご協力をよろしくお願いします。

■ 問合せ先 役場建設課 ☎69-4521

07 JULY

Happy Birthday

わきゃンマの玉黄金

あんよが上手になったよ☆



肥後 縁生^よちゃん R1.7.4 生
玉里 父 周平 母 奈々

ニコニコ笑うようになったよ♪



長田 みず^みちゃん R1.7.5 生
浦 父 大樹 母 春香

満1歳になりました。
この子たちに誇れる町を
みんなでつくりましょう。



ゆつくり、すくすく育ってね!



作田 碧生^あくん R1.7.9 生
玉里 父 一生 母 菜波

ゆつくり、すくすく育ってね!



浜田 来^ら亥^い騎^きくん R1.7.15 生
龍郷 父 龍之介 母 麗華

ゆつくり、すくすく育ってね!



三宅 舞波^まちゃん R1.7.15 生
赤尾木 父 秀峰 母 舞佑子

国民健康保険・後期高齢者医療保険をご利用の皆さまへ

今年度は保険証を郵送しました。
8月1日より
新しい保険証を利用ください。



令和2年8月1日から保険証が変わります。

現在の保険証の有効期限は令和2年7月31日です。医療機関を受診する際は8月1日から新しい保険証の提示が必要です。

今年度は保険証を郵送いたしました。

これまで保険証の切り替えは各集落にて配布していましたが、新型コロナウイルス感染予防のため、今年度は7月27日から郵送いたします。8月以降届いていない場合は役場までお問い合わせ下さい。期限切れの保険証は役場までお返し下さい。

問合せ

国民健康保険	役場 町民税務課 ☎(69)-4517
後期高齢者医療保険	役場 保健福祉課 ☎(69)-4514





カラスバト

奄美大島には3種類のハトがいますが、その中でも一番レアで天然記念物にも指定されているカラスバトです。暗い所では体の色が黒っぽく見えますが光の当たるとこだと美しい紫色や緑色に輝きます。「ウー、ウー」と特徴的な鳴き声なので初めて聞く人は鳥が鳴いてると思わないかもしれません。非常に警戒心が強いハトですが、見つけれらるともう立派なバードウォッチャーですよ。

【6月届出】

池 千ヌ子 (79)	興 秋子 (86)	加島 武勇 (87)	大司 武仁 (75)	森山 金六 (97)	勝 義忠 (86)	戸内 静三 (83)
赤尾木	浦	浦	瀬留	浦 愛寿園	浦	玉里

ご冥福をお祈りいたします



【6月届出】

中山 清葉 (きよは)	藤本 夏希 (なつき)	有川 珠唯 (すい)
廣尚	智一	一真
大勝	中勝	中勝

保護者

お誕生おめでとうございます

敬称略

8月どうくさ会 明記ない場合は14:00～

嘉渡 11(火)・25(火)
 円 5(水)・12(水)・19(水)・26(水)
 安木屋場 4(火)・11(火)・18(火)・25(火)
 瀬留 1(土)・20(木) 玉里 1(土)・8(土)
 浦 10(月) 大勝 19(水) 川内 21(金)
 中勝 6(木)・20(木) 12:00～
 下戸口 24(月) 中戸口 13(木) 17:00～
 上戸口 4(火)・18(火) 赤尾木 1(土)・21(金)
 芦徳 10(月)・12(水) 20:00～・23(日)・26(水) 20:00～



坂元 クニエ さん
大正9年7月10日生まれ

スポーツ観戦大好き。孫、ひ孫は20人以上。



知っていますか？建退共制度

加入できる事業主：建設業を営む方
 対象となる労働者：建設業の現場で働く人
 掛金：月額310円

- ☐ 国の制度なので安全、確実、申し込み手続きは簡単です。
- ☐ 経営事項審査で加点評価の対象となります。
- ☐ 掛金の一部を国が助成します。
- ☐ 掛金は事業主負担となりますが、法人は損金、個人では必要経費として扱われ、税法上全額非課税となります。

問合せ先 建退共 鹿児島支部 ☎099-256-9681

- 香典返しお礼** 老ク：老人クラブ 社協：社会福祉協議会
- ・盛昌子(故盛勇藏) 秋名集落／社協
 - ・池哲三(故池千ヌ子) 赤尾木老ク／社協
 - ・則岡悦子(故則岡澄忠) 瀬留老ク／瀬留集落／社協
 - ・伊東廣美(故伊東菊江) 老ク幾里稲穂会／老ク秋名稲穂会／社協
 - ・萩原義廣(故藤原千ヨ) 愛寿園
 - ・楠元シズエ(故楠元博文) 秋名集落／幾里集落



8月 龍郷町行事予定

※行事は変更になる場合があります。あらかじめご確認ください。

日	月	火	水	木	金	土
		■楽しく体操教室 大勝 毎週木曜 午後2時～ 川内 毎週金曜 午後7時半～	芦徳 第1・3・4・5月曜 午後2時～ 龍郷 毎週木曜 午前9時半～ 秋名・幾里 毎週木曜 午後2時～			1 ■どうくさ会 瀬留・玉里・赤尾木 特定・長寿・前立腺がん 肝炎ウイルス検診 リゅうがく館
2 特定・長寿・前立腺がん 肝炎ウイルス検診 リゅうがく館	3 ■保健センター開放 ■楽しく 芦 特定・長寿・前立腺がん 肝炎ウイルス検診 秋名	4 旧:6月15日 ■どうくさ会 安木屋場・上戸口 特定・長寿・前立腺がん 肝炎ウイルス検診 赤尾木	5 ■どうくさ会 円 特定・長寿・前立腺がん 肝炎ウイルス検診 大勝	6 ■乳児健診 どうくさあや館12:30～ ■楽しく 秋・龍・大 ■どうくさ会 中勝	7 ■保健センター開放 ■でいでい ■楽しく 川	8 ■どうくさ会 玉里
9	10 ■どうくさ会 浦・芦徳	11 ■どうくさ会 嘉波・安木屋場	12 民児協定例会 学校閉庁日(～14) ■どうくさ会 円・芦徳(20:00～)	13 ■楽しく 秋・龍・大 ■どうくさ会 中戸口(17:00～)	14 ■保健センター開放 ■でいでい ■楽しく 川	15
16	17 ■保健センター開放 ■楽しく 芦	18 ■どうくさ会 安木屋場・上戸口	19 旧:7月1日 ■どうくさ会 円・大勝	20 ■2歳半5歳児 ■歯科相談 どうくさあや館13:00～ ■楽しく 秋・龍・大 ■どうくさ会 手広 中勝(12:00～)・瀬留	21 ■保健センター ■でいでい ■楽しく 川 ■どうくさ会 川内・赤尾木	22
23 ■どうくさ会 芦徳	24 ■保健センター開放 ■どうくさ会 下戸口 ■楽しく 芦	25 ■どうくさ会 嘉波・安木屋場	26 ■どうくさ会 円・芦徳(20:00～)	27 駐在員会 ■楽しく 秋・龍・大	28 ■保健センター開放 ■でいでい ■楽しく 川	29
30 龍郷町議会 議員選挙 7:00～18:00	31 旧盆入り ■保健センター開放 ■楽しく 芦	■どうくさ会 14:00～16:00 ■でいでいクラブ リゅうがく館13:30～16:00 ■保健センター開放 乳幼児対象 10:30～16:00				

第7回 たつごうエッセイコンテスト

主催:たつごうエッセイコンテスト実行委員会 後援:奄美新聞社 / エフエムたつごう / 南海日日新聞社 / 南日本新聞社 / 龍郷町
 テーマ 「島唄」「鶏飯」「奄美の方言(シマグチ)」 いずれか1つのテーマを選んでください
 「歴史と文化をつむぎ未来へつなぐまちづくり」に取り組む龍郷町は、今年も「たつごうエッセイコンテスト」を開催します。全国各地から、皆さんの心温まる作品をお待ちしております。

募集部門	高校・一般部門 / 小・中学生部門	応募資格	小学5年生以上 小学・中学・高校・専門学校生は 奄美群島内居住に限る
原稿枚数	400字詰原稿用紙2枚		
審査員	出水沢藍子 -作家- / 仲川文字 -詩人- / 龍郷町教育長ほか		
賞	最優秀賞1点 / 優秀賞2点 / 佳作若干数 / 特別賞1点 (予定)		
副賞	最優秀賞 高校・一般 10万円 / 小・中学校 1万円分図書カードほか		
募集期間	令和2年7月1日～令和2年9月末 必着		

■応募規定は…
 龍郷町 HP をご覧いただくか
 エッセイコンテスト事務局まで
 お問合せください。
 役場企画観光課内
☎(69)4512



アミノクロウサギに注意 !!
 よーりっくわ走ってくりんしょれ～

アミノクロウサギ交通事故発生件数 (奄美大島内)
 今年:17件 2020.7.6 現在
 問合せ先:生活環境課 ☎69-4525

